

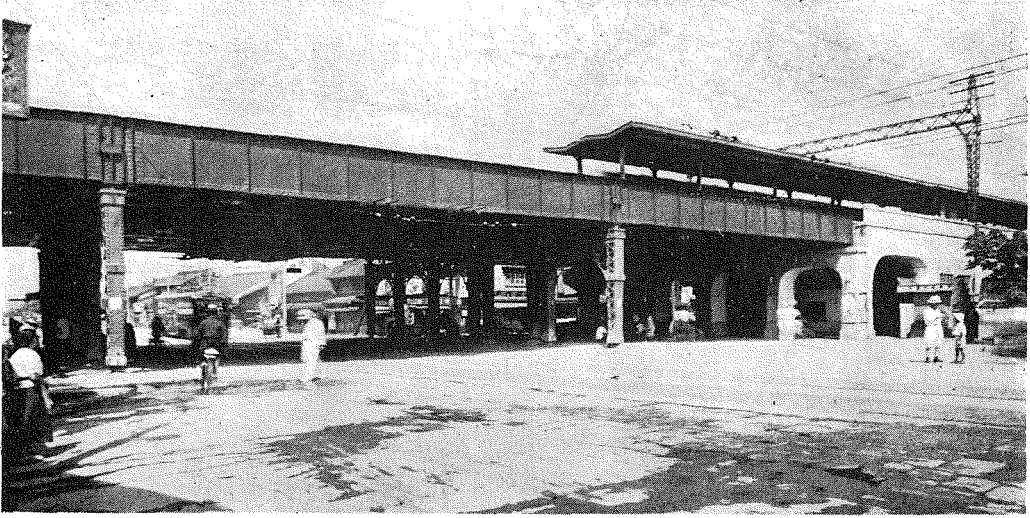
## 南海鐵道難波天下茶屋間高架線工事

設計 南海鐵道株式會社工務課  
 施工 竹中工務店・株式會社間組



(1) 竣工せる南海鐵道難波驛高架ホーム全景。

(2) 同上高架ホーム。天窗は岩元建材の施工。



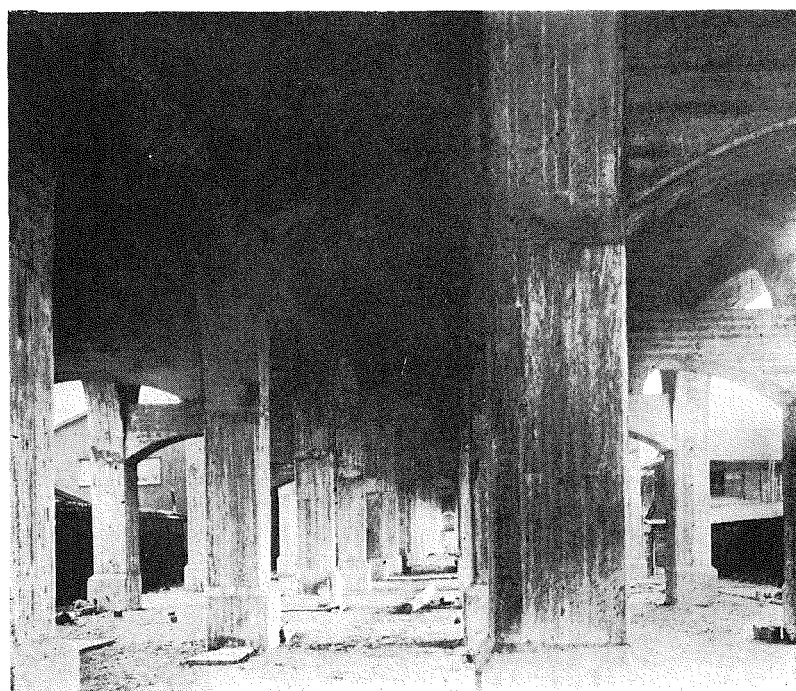
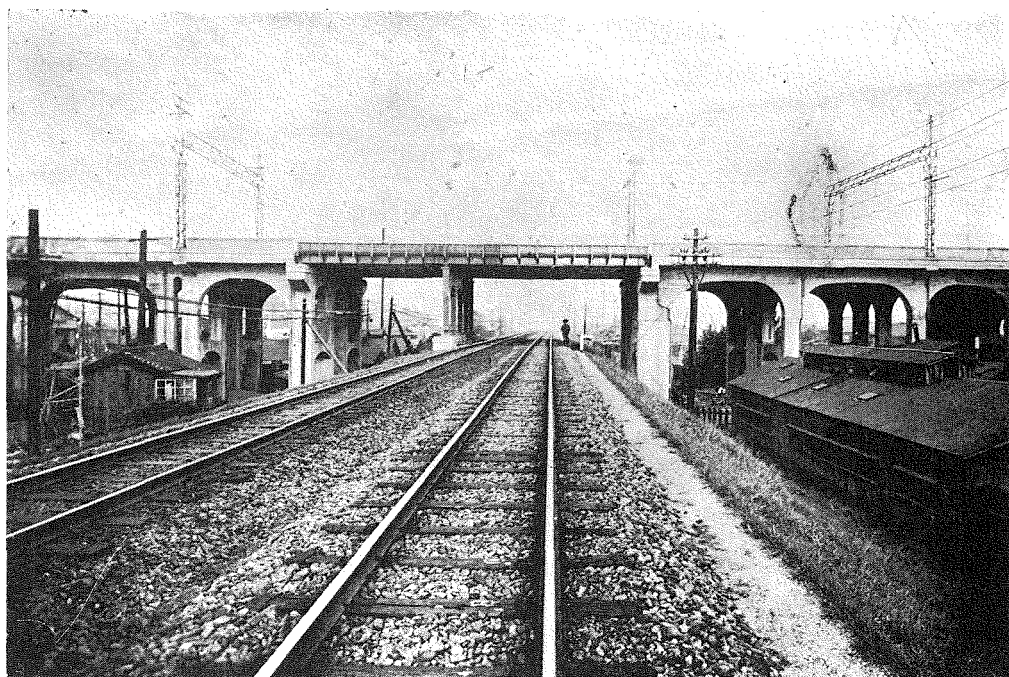
南大阪の玄関たる南海鐵道では總工費 850 萬圓を以て昭和11年秋より難波天下茶屋間の高架複々線建設工事中であつたが此程竣工開通を見た。工事は南海ビル増築工事、高島屋地下大食堂、難波今宮驛間複々線高架橋を竹中工務店、今宮天下茶屋間を間組

の請負により施行したが、難工事であつた今宮の市電切換、省線關西線乗越も間組の努力により一夜で鮮かに完成、開通となつたものである。高架線は鐵骨鐵筋コンクリート造で、延長2.8 軒、鐵骨は秋田鐵工所の製作であつた。

(3) 今宮驛架道橋。  
一夜に市電の切換を完成した。

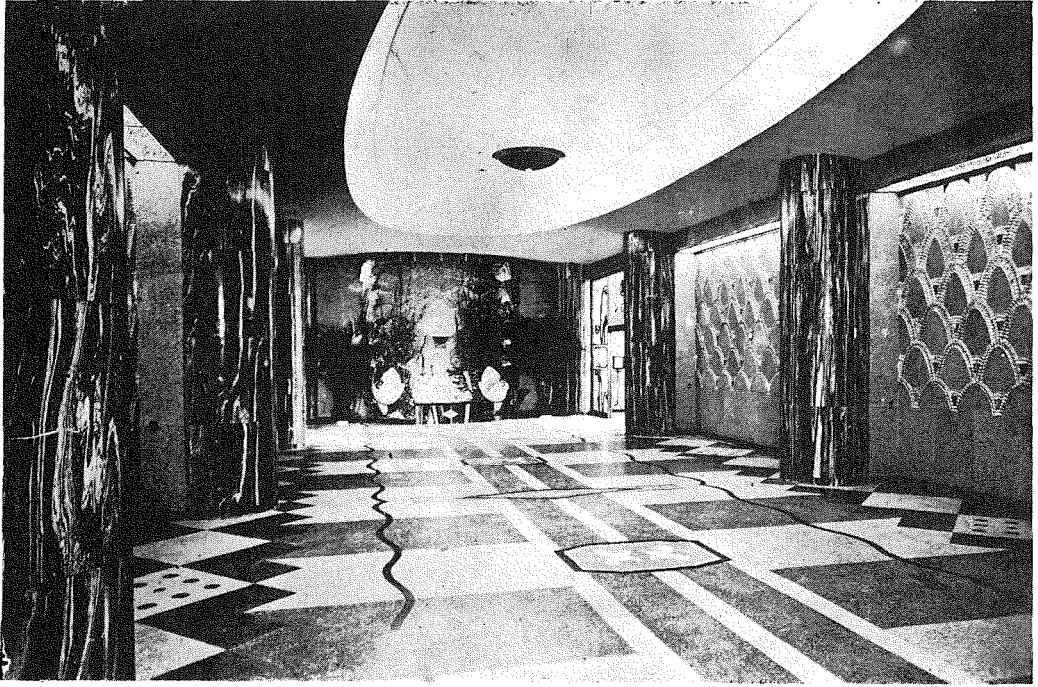


(4) 今宮驛ホームより萩の茶屋方面を望む。



(5) 本線乗越部分・今宮萩の茶屋間。

(6) 同上高架橋下部。



(7) 難波驛ホーム下グリル前ホール。

(8) サロ ン

(9) サロン階段。

